

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における事後評価について

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業							
市町村名	大石田町			所管部署	総務課			
事業の概要	事業年度	平成21年度		事業完了日	平成22年11月25日			
	総事業費	283,983千円		交付金額	84,905千円			
	整備対象地域	大石田町の全域						
	事業の内容							
	<p>大石田町の情報通信環境は、町全域が一つの収容局(ADSL地域)であるなか、一級河川や山間部等の地形的な要因や過疎化・高齢化等により、インターネット等通信のブロードバンド化は見込めない状況にありました。</p> <p>そこで、町全域をカバーする光ファイバー網による情報通信基盤を整備することにより、町内の情報通信格差の是正し、ブロードバンド化した情報通信環境を提供することによる住民の利便性の向上を図りました。</p> <p>また、光ファイバー網を利用したIP放送設備をあわせて整備し、町からのお知らせなどの行政放送や災害時の防災放送の設備として、安心・安全なまちづくりを進めました。</p>							
BB	サービス開始日	平成22年12月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	東日本電信電話株式会社山形支店						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	2287	2287	2246	2219	2204	2185	2166
	加入世帯数	458	831	892	1144	1216	1248	1289
	加入率(%)	20.0	36.3	39.7	51.6	55.2	57.1	59.5
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルディバイトの解消 ・ブロードバンドゼロ地域の解消 							
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・高速ブロードバンド接続を行うことが可能になった。 ・IP放送設備の整備により行政情報及び防災情報の提供が迅速になった。 							
評価及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・加入世帯数は計画時の目標を上回り、当初の目標は達成したと評価される。 ・情報通信格差が是正され、地域の情報発信など地域の活性化が図られ、IP放送設備による防災放送など安全・安心なまちづくりが進展した。 ・今後、基盤設備の改修及び維持管理経費負担の増大が予想される。 							